

令和4年度（2022年度）

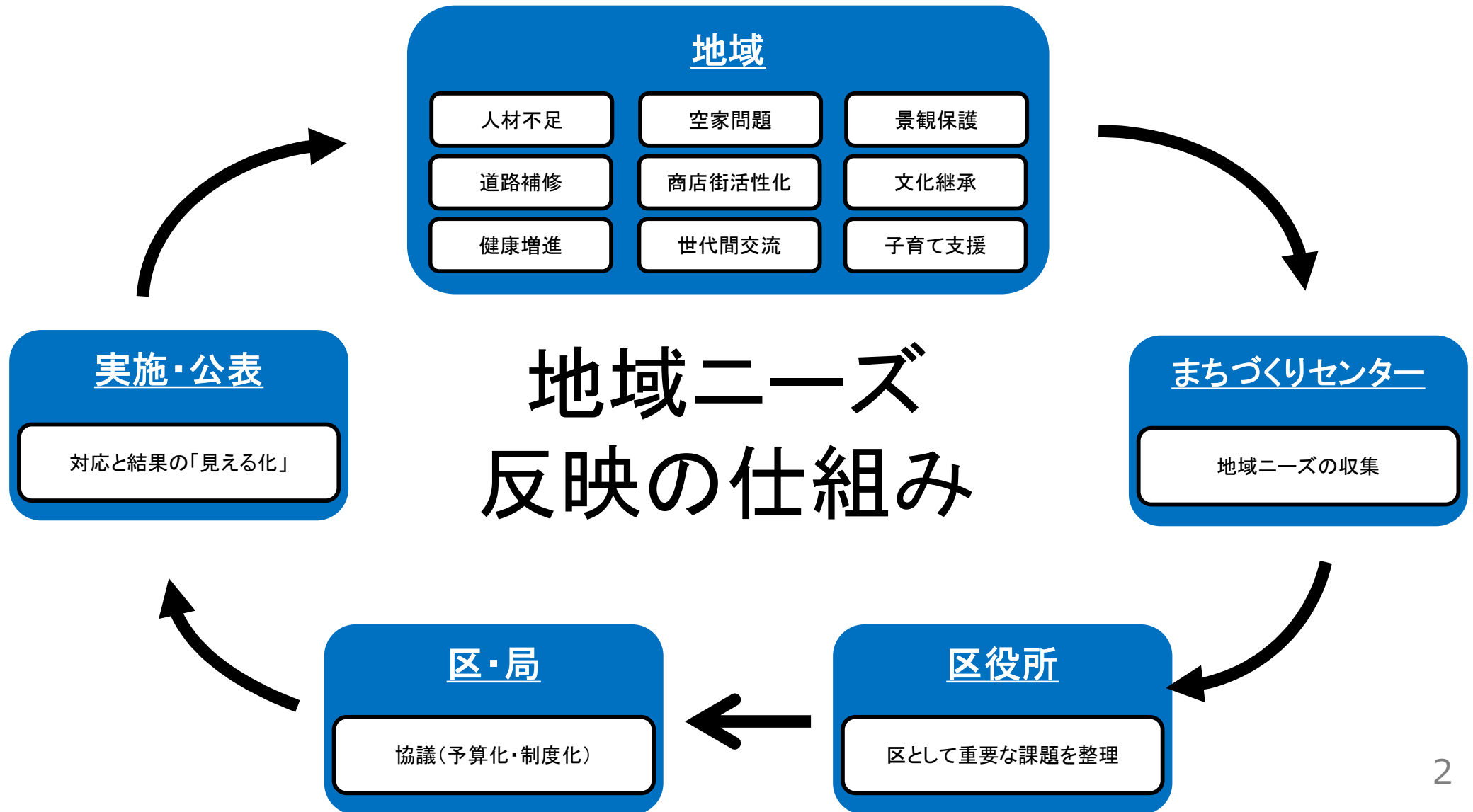
地域ニーズ反映の仕組み

協議結果

令和5年（2023年）3月

1 地域ニーズ反映の仕組みとは？

まちづくりセンターなどの区役所が把握した地域のニーズを区と本庁が協議し、市の施策に反映させる仕組みです。



2 課題の選定

● まちづくりセンターで受けた日常的な相談・要望件数・・・**573件（対応中99件）**

※令和3年度（2021年度）中

分野	その他市政 全般	環境・緑化	経済・農業	健康・福祉	子育て・ 子ども	人権・学び 文化・ス ポーツ	地域活動 全般	都市づくり 景観・公園	防災	防犯	総計
総計	30	172	14	13	2	7	80	224	17	14	573
対応済	27	141	14	10	2	7	67	181	16	9	474 82.7%
対応中	3	31		3			13	43	1	5	99 17.3%

整理

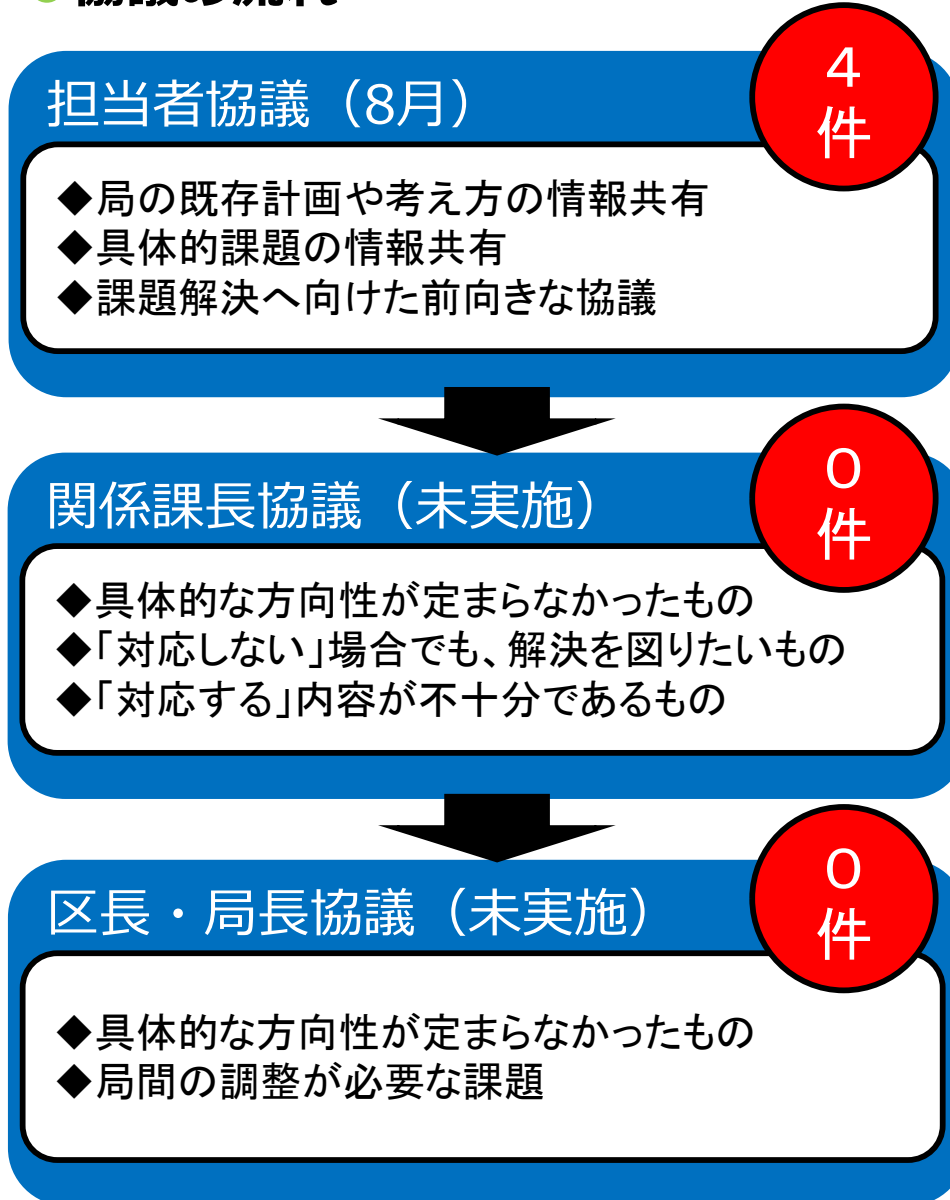
アンケート、ワークショップ、地域会議出席、意見交換会、窓口での直接要望、住民との日常的な会話など、様々な方法で**収集した地域ニーズを踏まえ、特に区として重要な課題を選定。**

● 令和4年度 地域ニーズ反映の仕組みの課題数・・・**4件**

中央区	東区	西区	南区	北区
0件	2件	2件	0件	0件

2 課題の選定

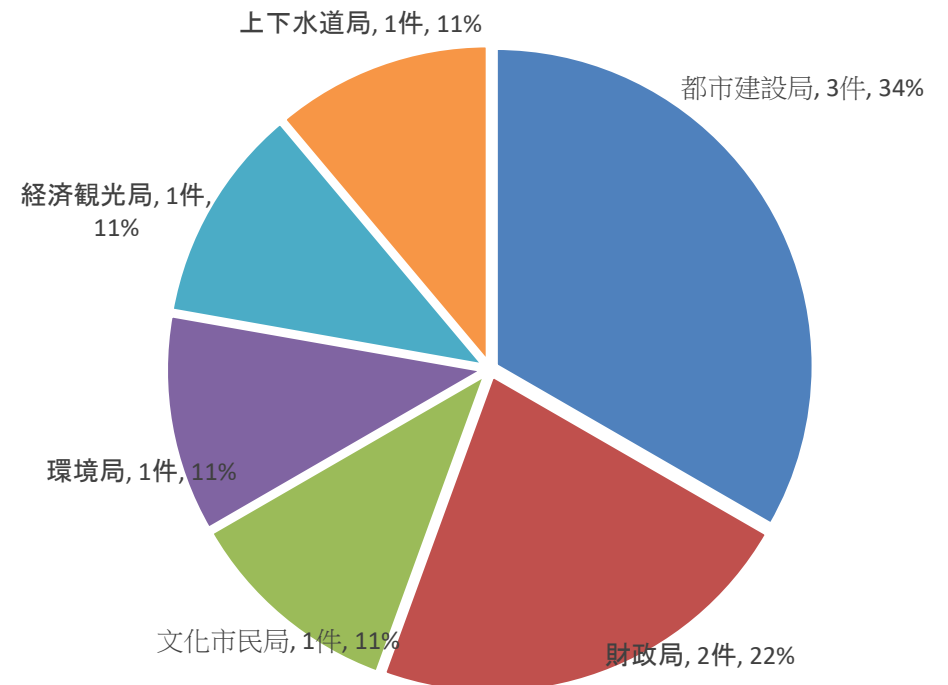
● 協議の流れ



● 協議結果

協議結果	件数
対応する	3件
対応しない	1件

● 協議相手方



3 協議結果

区	件名	対応	関係局
東区	自治会加入の促進	対応する	文化市民局
	秋津浄化センター跡地の利活用		財政局 環境局 都市建設局 経済観光局
西区	元井場の下団地跡地の利活用		財政局 都市建設局 上下水道局
	春日校区の公園整備	対応しない	都市建設局

4 協議の詳細

自治会加入の促進

自治会加入率の低下に伴い地域の担い手不足が深刻化していることから、自治会に加入していない地域住民に自治会の重要性を知ってもらい、自治会加入を促進する。

【協議結果】

【地域活動推進課】

町内自治会加入促進の取組に関する不動産関連団体との連携強化を図るとともに、熊本市のHPを活用した広報の充実化を研究する。

【地域政策課】

若者等のまちづくりから遠いと思われる人向けに興味を持ってもらうためのまちづくり活動優良事例集を作成するとともに、今後も区と連携して町内自治会加入促進の取組を行っていく。

秋津浄化センター跡地の利活用

現在は更地になっている秋津浄化センター跡地について、地域の意向を踏まえた土地の利活用に関する検討を行う。

【協議結果】

【秋津まちづくりセンター】

地域からの要望を聞き取り、内容をまとめたうえで庁内検討会を発足する。

【資産マネジメント課】

地域からの要望について庁内で検討する際に、財産管理や公共施設マネジメントの観点から助言等を行う。

元井場の下団地跡地の利活用

池田校区には、十分な広さを備える公共の広場がなく、地域行事等を開催する際には、他の校区の広場や施設を借用の上、そこまで出向いて実施している状況であるため、広場一帯の整備が必要。

【協議結果】

【資産マネジメント課】

関係課と売却に必要な整備内容を協議し、整備内容が確定したら設計費用等の予算化に向けて取り組む。

春日校区の公園整備

春日校区管内の公園設備について、白川かわまちエリア（河川敷）を熊本駅周辺における子育て環境の一拠点とする利活用に関する協議が必要。

【協議結果】

春日校区は本市の中でも公園は充実している地域であり、公園として整備することは難しい。緑の基本計画アクションプログラム及び白川・公園緑地を軸とした熊本市版グリーンインフラ計画において、花や緑に関する取組やイベント実施の検討を区と連携しておこなっていく。

5 例年のスケジュール

“**地域ニーズ反映の仕組み**”は、年に1回、予算の要求時期に合わせたスケジュールで実施していきます。

日程	内容
6月-7月頃	課題の選定
8月-10月頃	区と本庁の協議
11月頃	予算要求
4~5月頃	結果の公表

【問い合わせ先】
熊本市地域政策課 TEL096-328-2031